

第3回授業研究委員会

令和6年12月9日(月)14:00～
岐阜市教育研究所

<全体会>

1. 部会長あいさつ 会長 平塚 剛
2. 研究報告(中間報告) 授業研究委員長 稲垣 直斗
3. 各分野の活動報告(中間報告)
 - (1)地理的分野 地理的分野専門委員長 長堀 真人
 - (2)歴史的分野 歴史的分野専門委員長 本間 祐一
 - (3)公民的分野 公民的分野専門委員長 前島 久恵
 - (4)資料集改訂 資料改訂委員長 梅村 亮介
4. 諸連絡
 - (1)社会科研究第66号の出版に関わって 主務 古田 伸二
 - (2)来年度の授業研究委員の選出に関わって
 - (3)全国大会報告 主務, 授業研究委員長, 各専門委員長
5. 副部会長あいさつ 副会長 松野 光宏

<分科会>

1. 各分野における本年度の研究のまとめ 専門委員長

分野長の提案のもと、本年度の成果と課題を明確にします。

授業研究委員会(公開授業)が実践のベースとなります。各分野における「事実に関する認識を獲得する授業」、「価値に関する認識を形成する授業」における、授業の種類や内容、育成すべき資質・能力や働かせたい見方・考え方等、目指す生徒像と教師の手立てを具体的にし、整理してください。

特に、今年度の実践の要となった「価値に関する認識を形成する授業」では、研究を深め、来年度につないでいけるよう、積極的に意見を出し合いましょう。

- (1)各分野の研究授業及び授業研究委員会の振り返り(専門委員長)
 - (2)各分野の研究実践のまとめ(専門委員長)
 - (3)社会科研究第66号の原稿検討(授業研究委員)
2. 諸連絡(締め切り及び提出方法の確認) 専門委員長
 - ・授業研究委員:各専門委員長へ12月27日(金)までにメールにて送信
 - ・専門委員長:集約し、大野分校へ1月10日(金)までにCD-Rと用紙にて送付
 3. あいさつ 分野顧問(教頭先生)

*分科会終了後、分野ごとに解散してください。

令和6年度運営報告

岐中社主務：古田 伸二

1 令和6年度を振り返って

岐中社では、今年度も「主体的に社会の形成に参画する力を育てる社会科学習」という研究テーマの基で、「事実に関する認識を獲得する授業」と「価値に関する認識を形成する授業」を明確にしながら、県内の社会科の先生方に実践をしていただきました。今年度は、8月20日(火)の夏季ゼミナールにおいて、岐阜大学教育学部の田中伸准教授に講演をしていただきました。オンライン配信も行われ、多くの先生方が参加されました。「多様で寛容な学校・教員文化の創り方～エージェンシーに着目した授業デザイン」をテーマとして、自ら考え、主体的に行動して、責任をもって社会変革を実現していく力を付けるには何が求められているかを考えることができました。

全国の先進的な動向と県内の先生方の熱心な研究の成果を基にした岐中社の実践を重ね合わせ、学びの多い夏季ゼミナールとなりました。田中准教授、県内の先生方、本当にありがとうございました。また、岐中社の研究としても3分野とも授業研究委員会を開催し、研究テーマの具現の基、活発な議論を進めることができました。

本年度の成果は、以下の2点であると考えています。

(1)「価値に関する認識を形成する授業」の授業モデルの実践と検討

今年度は特に、結論が定まっていない社会にみられる問題の解決に向けて、よりよい社会を実現するために選択・判断する授業を中心に実践と検討を積み上げた。社会的事象を自分自身のこととして捉え、具体的な事実を根拠にして選択・判断していくことを重視した実践が行われた。

①個人における意思決定

事実に関する認識を基に個人の考えを構築し、他者と考えを交流しながら社会的事象の背景にある価値を明確にした。その際、社会的事象に関わる人々の立場に着目し、物事の多様な側面を捉え、価値判断を行った。歴史的分野では、時代相を基に時代の転換期を捉え、時代を象徴する事象の賛否や、よりよい国づくりのために何が最も大切であるかを選択・判断する授業が展開された。地理的分野では、毎時間、単元を貫く課題にアプローチしながら単元構成を図り、自然条件や社会条件に着目して、相互の共通点や相違点を整理し、意思決定をすることができた。

②集団における合意形成

公民的分野では、個人における価値形成の後に合意形成を図る実践であった。生徒たちは、他者と考えを交流する際、折り合いをつけながらの自分なりの最適解を導くことができた。その際、多数派の考えに対して共有できる価値は何か、少数派の考えに対して尊重することができる価値は何かを明確にして、合意形成を図ることを試みた。

これらの実践から、成果と課題を明らかにして、「価値に関する認識を形成する授業モデル」について、今後の岐中社の研究をブラッシュアップしていきたいと考えている。

(2)岐阜大学や全国の社会科教育との連携

今年度は、岐阜大学の須本良夫教授・田中准教授からの助言を受け、全国の社会科教育の動向を踏まえた研究を行った。特に、岐中社の研究内容、実践の方向、夏季ゼミナール等、多くの助言をいただいた。また、運営委員だけでなく、授業研究委員の方にも全中北海道大会に参加していただき、全国の様々な実践から学ぶ機会を設けた。

①夏季ゼミナールより

自ら考え、主体的に行動して、責任をもって社会変革を実現する(エージェンシー)の授業デザイン

- ・将来的な目標を見据える力、批判的思考力、現状に疑問を持つ力等を育成する。
- ・目標や子どもの文脈から授業を検討し、学ぶ意味を考えたり、関心や学びへのモチベーションを活用したりする。
 - 子どもの考え方、感情、意識、認識などを活用することで、授業の魅力を感じる。
- ・既有知識を社会へ応用するなど、学びをつなげる。
 - 単元で学んだ知識・見方・考え方等を総動員する。
- ・問いの発見・分析・解釈で、子どもが探求することができるようにする。
 - 教師が敷いたレールに沿うのではなく、子ども自身が本気で悩み、考える。
- ・教師による周到な事前準備
 - 目標の共有に基づき、授業をマネジメントする(対話を事前に先回りし、論点、対立点などを明確に想定、準備する)。

②全中北海道大会より(別紙参照)

2 終わりに

今年度は、授業研究委員会、学会、他県の研究大会等を通して研究内容の深化を図ること、夏季ゼミナールや授業研究委員会、講演、研修の機会等における内容の充実を図ること、代議員、授業研究委員、大学等の連携により、各支部における情報の共有を図ることで、実践や成果を積み上げることができた。また、ICT 機器の整備をして、「少しでも学び合う場を保証したい。」という願いから、オンラインで会議や授業参観ができるよう取り組んできた。これに加えて、国や全国の動向、各地区での実践等を通して、岐中社の研究の見直しや発展に努めることができた。本会が岐阜県の社会科教育に与える影響は極めて大きいものであると感じている。来年度も、岐中社と各地区の代議員、研究委員を中心として、授業の実践を積み上げ、県下に発信していくことができるように、連携をより一層深めていくことが大切だと感じている。

県教委や岐阜大学、代議員、授業研究員を初めとする岐中社の運営にご協力くださいました皆様、ご指導していただきました方々に心から感謝申し上げます。

また、授業を提供していただいた勤務校の先生方、本当にありがとうございました。今年度、すべての先生方の支えがあって、岐中社の運営ができました。本当にありがとうございました。

令和6年度事業報告

(1)第1回運営委員会 4月30日(火) 岐阜市教育研究所 南舎1階研修室1

(2)第1回代議員会 5月23日(木) 岐阜市教育研究所 中舎4階大研修室
・新役員の承認・事業及び会計の報告・事業計画案及び予算案の承認

(3)第1回授業研究委員会 6月12日(水) 岐阜市教育研究所 中舎3階大研修室
・各分野における実践計画や方向性の確認, 授業者の決定

(4)北方領土問題に関する事業

・北方領土問題教育者会議(東海北陸ブロック)…2名(宮崎 大輔・稲垣 直斗)

・北方領土問題全国教育者会議…1名(古田 伸二)

・北方領土問題を考える東海北陸中学生のつどい ※福井県
中学生5名 運営担当学校(可児市立中部中学校), 視察:(養老町立高田中学校:長堀真人)

H28東濃→H29岐阜→H30西濃→R1美濃→R2西濃→R3飛騨→R4・R5西濃→R6 可児市立中部中学校

令和7年度, 教育者会議が岐阜県開催のため, 県教委と計画を進めた。

(5)その他に関わる事業

・岐阜県社会科課題追究学習作品展の審査員…3名(内海 照幸・前島 久恵・長堀 真人)
第一次審査:9/20(金)午後 開催場所:総合教育センター

・岐阜県児童生徒地図図作品展の審査員…2年委嘱:3名(梅村 亮介・本間 祐一・古田 伸二)
R5:勝野 陽介, 今津 伸也, 稲垣 直斗 参加 ※実施 9月

・名古屋国税局管内国税モニター…2年委嘱:1名(R5,R6 古田伸二)

・岐阜県統計グラフコンクール審査員…3名(R6:依頼なし), (R7,R8, R9 は依頼ありの予定)

・帝国書院 社会科アドバイザー ~R5:勝野 陽介 R6:平塚 剛(会長)

(6)第2回授業研究委員会 8月20日(火)

【日程】 午前:夏季ゼミ 講師:岐阜大学准教授 田中 伸 先生 午後:授業研究委員会

【会場】 午前:関市西部ふれあいセンター 午後:関市立小金田中学校

(7)授業研究委員会 各分野の計画に従って授業研究会 9月~12月(2回程度)

(8)全中北海道大会への参加 11月7日(木) ~ 8日(金) 札幌市

予算の範囲内で, 授業研究委員会の中から参加希望者を募り, 経費を支給しました。今年度, 授業者となった方を優先として参加いただきました。

(9)第3回授業研究委員会 12月9日(月) 岐阜市教育研究所 中舎3階大研修室
・各分野の研究実践のまとめ
・研究全体のまとめと今後の方向
・北方領土事業報告
・成果刊行物(社会科研究)の原稿検討

(10)第2回運営委員会 1月24日(金) 岐阜市教育研究所 南舎1階研修室1

(11)第2回代議員会 2月21日(金) 岐阜市教育研究所 中舎3階大研修室
・事業報告及び会計中間報告の承認
・次年度の研究の方向を確認